

# 日本共産党大躍進 600万票 21議席

14日投票の衆議院選挙では、日本共産党は8議席から21議席(比例20議席、小選挙区1議席)で、議案提案権を得る大躍進しました。ご支援いただいたみなさんに感謝申し上げます。

自民・公明が3分の2以上の議席を取り、衆議院で再議決ができる議席数ですが、どの問題も国民との矛盾は激化しています。消費税の10%への増税、原発再稼働、集団的自衛権行使容認、憲法改正、辺野古への新基地建設など一点共闘を模索しながら、国民の世論をバックに今後がんばります。来年は一斉地方選挙です。引き続きご支援をお願いいたします。



近畿ブロックで当選の堀内・穀田・清水・宮本

## 3区選挙区の比例票と西川ひとし票

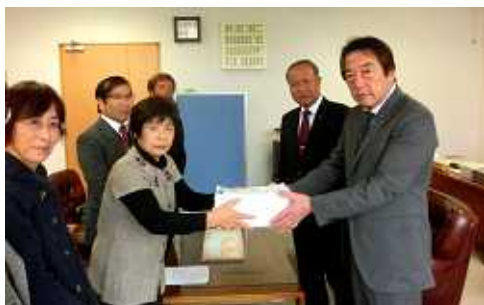
	比例代表		3区西川ひとし(小選挙)	
	今回(得票率)	前回	今回	前回
草津市	5,307(10.32%)	3,158	6,302	4,382
守山市	3,138(9.53%)	1,811	2,973	2,104
栗東市	2,504(9.84%)	1,503	2,729	1,848
野洲市	2,088(9.38%)	1,335	2,109	1,494
3区合計	13,037(9.87%)	7,807	14,113	9,828
県計	67,057(11.35%)	42,169	63,753	54,229
全国計	6,062,962(11.37%)	3,689,159	7,041,146	4,700,289

日本共産党は、比例で60万2962票、20議席を獲得し改選議席8議席から3倍近く増やし、野洲市でも、比例代表、選挙区とも得票を倍近く伸ばしました。「自共対決」の選挙で、自民党支持者でも「比例は共産党に入れる」と言われ、戦争できる国に突き進む自公政権に危機感を抱かれました。

自民党圧勝と言われていますが、小選挙区制の虚構の上での議席であり、議席は前回に比べ4議席減らし、この結果から、多くの国民のみなさんが、安倍の暴走にストップを掛けられる日本共産党を評価していただけたと考えます。

日本共産党は、期待に応え全力でがんばります。引き続き、ご支援・協力を心からお願い申し上げます

## 中学校卒業まで通院医療費の無料化を否決 請願署名 5801筆の願い届かず



子育て安心のまちを求める会(山中佐智子会長)が5月から「中学校卒業まで医療費の無料化を」と署名活動に取り組んでこられました。非正規雇用の方も増え、多くの願いが詰まった5801筆です。県下では豊郷町で、高校卒業まで無料。高島市、米原市、多賀町では中学校卒業まで無料です。

12月18日の本会議で、賛成議員は共産党の3人の市議員と、中塚議員、北村議員のみで否決されました。またしても願い届かずでした。

**やす民報**

日本共産党野洲市委員会  
2014年12月19日 279

暮らしのご相談を  
お寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985  
太田健一 近江富士2-11-25 (電話・FAX)588-3169  
東郷正明 比江864 (電話・FAX)589-4158

市議団ホームページ  
野洲市議団で検索を